



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料 平成30年10月 9日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成30年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第2回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成30年度第2回定例会議を平成30年9月19日（水）に開催し、平成30年4月1日から平成30年6月30日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した5件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

総務部 総括調整官

すずき やすひこ
鈴木 靖彦（内線103）

◎総務部 契約管理官

たくわ ゆうじ
宅和 祐治（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

おおはた まさし
大波多 昌志（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	平成30年9月19日(水) 徳山保健センター	
委員	野田 和裕 (広島大学大学院法務研究科教授) 佐久間 剛 (中国経済連合会常務理事) 朝位 孝二 (山口大学大学院創成科学研究科教授)	
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年6月30日	
抽出案件	計 5件	(備考)
工 事		
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事)	1件	別紙1のとおり
一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	〃
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
徳山下松港土砂処分場地盤改良工事	港湾土木工事	3	3	平成30年6月8日	東洋・あおみ特定建設工事共同企業体	714,830	90.88

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良工事	港湾土木工事	6	6	平成30年4月26日	あおみ建設(株)	356,400	98.94
油谷港唐崎地区防波堤(西)築造工事	港湾土木工事	3	3	平成30年6月5日	山和建設(株)	39,636	89.43

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
港湾整備に係る沿岸気象海象情報の予測情報等提供業務	建設コンサルタント等	1	1	平成30年4月2日	(一財)沿岸技術研究センター	24,840	98.26

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
水島港監督船用船	役務の提供等	1	1	平成30年4月2日	(有)からこと丸	2,503	50.95

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
1. 抽出案件の審議	
①「徳山下松港土砂処分場地盤改良工事」	
Q1. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表	A1. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表
Q2. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表	A2. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表
◆この入札・契約は適切であると判断します。	
②「広島港海田地区岸壁（-7.5m）改良工事」	
Q1. 辞退した2者は、どの段階で辞退したのか。	A1. 入札前に辞退した。理由としては、他の工事を落札したことにより、技術者の配置が不可能となったこと等が考えられる。
Q2. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表	A2. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表
Q3. 提案された技術提案は、工事において実際そのとおり施工されているかチェックしているのか。	A3. 現場において監督職員が確認している。
Q4. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表	A4. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表
◆この入札・契約は適切であると判断します。	
③「油谷港唐崎地区防波堤（西）築造工事」	
Q1. 近隣住民への騒音対策について、技術的所見の適否の判断は数値基準に基づくものか、それとも内容の妥当性で判断するのか。	A1. 技術的所見を不適切とする判断の基準は、簡易な施工計画等説明書に記載しており、それに該当しなければ適切と判断する。
Q2. 評価値の算出において、入札価格によりほぼ決定してしまう仕組みになっているのではないのか。	A2. 技術的難易度により、価格を重視するか、技術力を重視するかを考慮し、適用する入札方式を選択している。
◆この入札・契約は適切であると判断します。	
④「港湾整備に係る沿岸気象海象情報の予測情報等提供業務」	
Q1. 質疑内容が要件設定の方法に関する事項のため非公表	A1. 回答内容が要件設定の方法に関する事項のため非公表
Q2. 質疑内容が技術提案に関する事項のため非公表	A2. 回答内容が技術提案に関する事項のため非公表
Q3. 本業務は、情報の配信だけでなく、最終的に	A3. そうである。

<p>は報告書等が提出されるのか。</p> <p>◆この入札・契約は適切であると判断します。</p> <p>⑤「水島港監督船用船」</p> <p>※質問なし</p> <p>◆この入札・契約は適切であると判断します。</p>	
---	--

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不動状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし